

令和7年度 住吉区総合防災訓練

令和7年11月8日(土)



1 概要

○目的

区災害対策本部の初期初動体制の実効性について検証を行い、行政としての災害対応能力の強化を図るとともに、災害時の避難所について、各地域が迅速かつ円滑な避難所の開設・運営が行えるように、地域の総合的な防災力の向上をめざす。

また、女性をはじめとする多様なニーズを反映した避難所運営にむけて取り組むとともに、なかでも要援護者への支援の取組として福祉避難所との連携訓練を実施していく。

○日時

令和7年11月8日(土) 9時～12時

○場所

災害時避難所、町会一時避難場所、住吉区役所 他

○参加者

合計：約4,800人(令和6年度：約4,800人、令和5年度：約4,600人、令和4年度：約4,200人)

<内訳>

地域住民 約4,500人、区役所職員150人、住吉区在住の大阪市職員(直近参集者)60人、
その他関係機関 約130人

2 令和7年度 住吉区総合防災訓練

地震発生！

⇒9:00 訓練開始！

(町会一時避難場所、災害時避難所に集合)

9:00頃
防災スピーカーから
サイレンが鳴ります！



町会災害対策本部の設置訓練
(町会長、町会役員等)

一般の方も
参加します

1. 一時避難場所に町会本部を設置

集まった参加者へ
訓練の内容と避難場所等について説明

2. 無線通信訓練(地域本部と通信)

3. 安否確認訓練

4. 災害時避難所への避難訓練

【その他】

- ・救助資器材の点検、使用訓練
- ・ケガ人や要援護者の搬送訓練(車イス等)
- ・応急手当訓練
- ・初期消火訓練(消火器の確認等) など

重点項目

- ✓ 一時避難場所から災害時避難所への避難訓練
- ✓ 地域災害対策本部／避難所運営委員会の設置・運営訓練
- ✓ 女性をはじめとする多様なニーズを反映した避難所運営訓練
- ✓ 福祉避難所との連携訓練

3 災害時避難所の開設・運営

重点

地域災害対策本部の設置訓練

地活協役員
及び防災
リーダー等

避難所運営委員会の設置訓練

1. 情報収集・伝達訓練

- 町会本部とのデジタル無線通信訓練
 - ・ 安否確認、被害状況の把握
 - ・ 救護要請など
- 避難所とのデジタル無線通信訓練
 - ・ 建屋被害状況、避難者数の確認
 - ・ 物資、救援要請など
- 区本部とのMCA無線通信訓練
 - ・ 地域被害状況、避難者状況の報告
 - ・ 救出救護、物資要請など
- 状況付与への対応訓練

【その他】

- ・ 避難支援・誘導訓練
- ・ 電気自動車を活用した医療的ケアが必要な児童等の災害時の対応訓練

1. 情報収集・伝達訓練(総務・情報班)

- 地域本部とのデジタル無線通信訓練
 - ・ 避難者数の確認
 - ・ 物資、救援要請など

2. 受付、避難所配置訓練(管理班)

- 受付設置と避難者数の集計
- 部屋のしつらえ、看板等の設置・表示
- 避難者の部屋への誘導(避難所見学対応)
- 簡易トイレの設置
- 避難所レイアウト(養生テープ等で区分け)

3. 熱咳等症状者やけが人の対応(救護班)

- 救護室、福祉避難室の設置
- 療養スペース等の設置
- 福祉避難所への搬送訓練

4. 備蓄物資の確認(食糧・物資班)

- 備蓄物資の点検

女性をはじめとする多様なニーズを反映した避難所運営

福祉避難所との連携訓練

4 区災害対策本部の設置・運営訓練

区災害対策本部の設置・運営訓練

1. 本部設置・情報収集・伝達訓練(庶務班)

- 区災害対策本部の設置(4階大会議室)
- 地域本部とのMCA無線通信訓練
- 防災情報システム通信訓練
- ボランティアセンターとの無線通信訓練
- 広報訓練(X:旧Twitter)

2. 災害時避難所での受入れ(避難受入班)

- 地域と連携した避難所開設訓練

3. 被災者の医療救護、 区医師会等との連絡調整(保健福祉班)

- iisumiによる情報収集
- 福祉避難所とのデジタル無線通信訓練
- EMISへの登録訓練

事前意見に対する対応方針

番号	意 見	対 応 方 針	参考
1	【住吉区総合防災訓練について】 総合防災訓練に限らず、<u>訓練の目的や目標を明確に周知することは重要である。</u>また、こうした訓練は地域の方々が一 堂に会し、顔を合わせる良い機会でもある。 しかしながら、訓練では、何となく避難所の設営を始めたり、炊き出しの準備をしたり、テントを広げたり、発電機を使用したりといった状況が見受けられた。 <u>訓練開始前には、参加者が自己紹介を行い、各避難所の責任者が訓練の目的や意義を参加者にしっかりと説明することをお願いしたい。</u> 訓練参加者への説明については、マニュアルへの記載などの配慮も検討してほしい。	総合防災訓練については、区が毎年度、重点項目を定め、ホームページで公表するとともに、各地域にも周知しています。 <u>各地域の自主防災組織では、重点項目を踏まえて訓練の目的や目標を設定し、事前訓練で周知しており、当日のみ参加される方には、訓練時に訓練内容を周知しております。</u> 訓練の目的・目標を設定し周知いただくことは重要であるため、今後は、地域が目的や目標をより明確に設定しやすくなるよう、各地域に重点項目をさらに丁寧に伝え訓練の充実を図ってまいります。 また、総合防災訓練終了後には、<u>講評などを活用して自己紹介をしていただくなど地域のつながりを深める取組みについても実施していただくよう周知</u>してまいります。	篠原委員